

平成 31 年 3 月 28 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ス マ レ ジ
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 山 本 博 士
 (コード番号：4431 東証マザーズ)
 問 合 せ 先 取 締 役 管 理 部 長 田 川 良 行
 TEL. 06-7777-2405

第三者割当増資の結果に関するお知らせ

平成 31 年 1 月 25 日及び平成 31 年 2 月 8 日開催の当社取締役会において決議いたしました当社普通株式 229,500 株の第三者割当による募集株式発行につきまして、割当先である大和証券株式会社より 229,500 株の割当に応じる旨の通知があったため、当社普通株式 229,500 株を発行することが確定しましたのでお知らせいたします。

当社では、当社普通株式の株式会社東京証券取引所マザーズへの上場に伴う公募による募集株式発行及び引受人の買取引受による売出しに関連し、当社株主から当社普通株式を借受けた大和証券株式会社が出出人となり、当社普通株式 229,500 株のオーバーアロットメントによる売出しを行いました。

本第三者割当増資は、このオーバーアロットメントによる売出しに関連して、大和証券株式会社を割当先として行われるものです。

1. 新株式の発行概要

(1) 発 行 株 式 数	当社普通株式 229,500 株
(2) 募 集 株 式 の 払 込 金 額 (注)	1 株につき 金 1,020 円
(3) 募 集 株 式 の 払 込 金 額 の 総 額	234,090,000 円
(4) 割 当 価 格	1 株につき 金 1,260.40 円
(5) 割 当 価 格 の 総 額	289,261,800 円
(6) 増 加 す る 資 本 金 及 び 資 本 準 備 金 に 関 す る 事 項	増加する資本金 1 株につき 金 630.20 円 増加する資本準備金 1 株につき 金 630.20 円
(7) 割 当 先 及 び 割 当 株 式 数	大和証券株式会社 229,500 株
(8) 申 込 株 数 単 位	100 株
(9) 払 込 期 日	平成 31 年 4 月 2 日(火曜日)

(注) 募集株式の払込金額は会社法第 199 条第 1 項第 2 号所定の募集株式の払込金額であり、割当先より払い込まれる金額は割当価格(株式会社東京証券取引所マザーズへの上場に伴う公募による募集株式発行並びに引受人の買取引受による売出しの引受価額と同額)となります。

2. 今回の増資による発行済株式総数の推移

現 在 の 発 行 済 株 式 総 数	9,061,900 株	(平成 31 年 3 月 28 日現在)
第 三 者 割 当 増 資 に よ る 増 加 株 式 数	229,500 株	
第 三 者 割 当 増 資 後 の 発 行 済 株 式 総 数	9,291,400 株	

3. 手取金の使途

今回の第三者割当増資による手取概算額 288,249 千円につきましては、平成 31 年 2 月 20 日に公表した「有価証券届出書の訂正届出書」に記載のとおり、公募による募集株式発行による手取概算額 1,618,520 千円と合わせて、①設備資金、②運転資金及び③借入金返済として以下の使途に充当する予定であります。

① 設備資金

設備資金の内容及び充当予定時期は、以下のとおりであります。

- ・「スマレジ」のクラウドサービスの機能強化に係るソフトウェアの開発及びサーバー構築の資金として130,069千円(平成32年4月期130,069千円)
- ・事業拡大のため、「スマレジ4.0」のクラウドサービスに係るソフトウェアの開発の資金として451,440千円(平成32年4月期225,720千円、平成33年4月期225,720千円)
- ・顧客数の増加に備え、販売・顧客管理強化を目的とした顧客管理システムへの投資資金として104,828千円(平成32年4月期52,414千円、平成33年4月期52,414千円)
- ・管理業務の効率化を目的とした基幹システムへの投資資金として108,000千円(平成32年4月期54,000千円、平成33年4月期54,000千円)

② 運転資金

運転資金の内容及び充当予定時期は、以下のとおりであります。

- ・今後の事業拡大に伴い、開発部門、営業部門に係る人員増強を予定しており、人材確保のための採用活動費に80,146千円(平成32年4月期39,178千円、平成33年4月期40,967千円)、人件費の増加分に616,496千円(平成32年4月期272,979千円、平成33年4月期343,517千円)
- ・「スマレジ」の新規顧客獲得及び拡大を目指すための広告宣伝費として102,662千円(平成32年4月期102,662千円)

③ 借入金返済

運転資金のために借入れた銀行からの借入金の返済資金として平成32年4月期に96,000千円を充当する予定であります。

残額につきましては、将来における当社の成長に資するための設備投資及び人件費の増加分等の支出に充当する方針であります。当該内容について現時点で具体化している事項はなく、具体的な資金需要が発生し、支払時期が決定するまでは、安全性の高い金融商品等で運用していく方針であります。充当時期は未定であります。

以 上